

STAR スノーブローワ

取扱説明書

製品コード 90192・90187・90190・90191
90188・90189
型式 MSB1650・MSB1880-OS・MSB1950・MSB1951
MSB2300・MSB2301


“必読”機械の使用前には必ず読んでください。

株式会社IHIスター

SFAIR

スノーブローワを お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、スノーブローワ取扱い方法と、使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取り扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
また、お読みになった後も、この取扱説明書を製品に近接して、いつもお手元に置いてください。
- 本製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を本製品に添付してお渡しく下さい。
- この取扱説明書を、紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げいただいた販売店・農協・当社支店にご注文ください。
- 本製品は品質、性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真、イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買い上げいただいた販売店、農協、お近くの当社支店、営業所にご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

説明記号の見方



その警告文に従わなかった場合、死亡や重大な障害が生じる危険が極めて大きいことを示します。



その警告文に従わなかった場合、死亡や重大な障害が生じる危険が存在することを示します。



安全な取扱いに対する助言、あるいは適切な事前注意を払わなかった場合に、障害又は製品の重大な破損に至る可能性があることを示します。

保証書

この取扱説明書には、本書末尾に保証書を添付しておりますので、合わせてお読みください。

もくじ

はじめに	1
安全に作業をするために	3
保証とサービスについて	9
警告ラベルの貼り付け位置	10
各部のなまえ	11
操作、点検、保管について	12
不調時の診断と処置方法	18
主要諸元	19
標準付属品および主要消耗部品	20
配線図	21

安全に作業するために必ずお守りください

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

作業前には、作業機およびトラクタの取り扱い説明書をよくお読みになり、十分に理解をしてから作業を行ってください。

●一般的な注意事項

⚠ 警告 こんなときは運転しないでください。

- ・ 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- ・ 睡眠不足の人
- ・ 酒を飲んだとき。
- ・ 操縦する体力に自信のない人
- ・ 妊娠しているとき。
- ・ 運転が未熟な人
- ・ 18歳未満の人
- ・ 視力不足のため、表示内容が読めない人
- ・ 取扱説明書の内容が理解できない人

【守らないと】
重大な障害事故、機械の破損をまねく原因になります。

⚠ 警告 作業に適した服装を心がけてください。

- ・ はち巻き、首巻き、腰タオルはしない。
- ・ ヘルメット、すべり止めの付いた長靴、手袋を着用し作業しやすい、だぶつきのない服装をして下さい。

【守らないと】
重大な障害事故、機械の破損をまねく原因になります。

⚠ 警告 機械を他の人に貸すときは。

- ・ 取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】
説明不足により死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。

⚠ 注意 公道走行時は本機の装着禁止

- ・ トラクタに作業機を装着して公道を走行すると、道路運送車両法に違反します。トラクタに作業機を装着しての走行はしないでください。

【守らないと】
交通事故をまねく恐れがあります。

除雪機の取り扱いが正しく、ちょっとした油断がもとで、思わぬ事故をまねくことがあります。安全で、能率的な作業のために次のことを必ずお守りください。

●作業を始める前に

⚠ 注意 「取扱説明書」をよく読んでから作業をしてください。

- ・作業を始めるときは、製品に貼付けしている警告ラベル、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項、取扱要領をよく読んで十分理解してから行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故をまねく恐れがあります。

⚠ 注意 「取扱説明書」は製品に近接した場所に保管してください。

- ・取扱説明書は、分からないことがあった時にすぐに取り出せるよう、製品に近接して保管ください。

⚠ 注意 作業前点検をしてください。

- ・作業を始める前には、取扱説明書に基づき必ず点検を行い、異常箇所は直ちに整備してから作業を始めてください。

【守らないと】

整備不良による事故や機械の故障を生じるおそれがあります。

⚠ 注意 機械の改造禁止

- ・機械の改造はしないでください。
- ・アタッチメントは、当社指定製品を使用してください。
- ・部品交換は、当社指定の部品を使用してください。

【守らないと】

整備不良による事故や機械の故障を生じるおそれがあります。

⚠ 警告 除雪する地域の異物はあらかじめ取り除いてください。

- ・あらかじめ除雪する地域の木片、ビニール、ビン、ホース、縄、布切れ、およびその他の異物をすべて取り除いてください。

【守らないと】

除雪作業中に取り込んだ異物などが飛び出し、思わぬ障害事故をまねくおそれがあります。

●作業中の注意

⚠ 警告 機械から離れるときは本機を降ろしてください。

・機械から離れるときは、本機を下降し接地させてください。

【守らないと】

何かの原因で本機が降下した際に、挟まれるなどの障害事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 警告 オーガ回転中は危険なので近づかないでください。

・オーガ回転中は除雪部付近に近づかないでください。

【守らないと】

オーガに巻き込まれて傷害事故の原因になることがあります。

⚠ 警告 シャーボルトはエンジンを停止して交換する。

・シャーボルトが切れたらPTOを切り、エンジンを停止し回転部や可動部が止まっている事確かめてから交換してください。

【守らないと】

オーガ、ブロワが回転して重大事故を引き起こす可能性があります。

⚠ 警告 作業中は機械のまわりに人や動物を近づけない。

・特に子供には十分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

思わぬ傷害事故の原因となる場合があります。

⚠ 警告 投雪方向には十分注意する。

・人、自動車、建物などには十分注意して、安全な場所へ投雪してください。
特に砂利道は危険です。

【守らないと】

飛散物によりケガや破損など思わぬ事故の原因となります。



警告

つまった雪を取り除くときは。

- ・ 詰まった雪を取り除くときは、P T Oを切り、エンジンを停止し回転部や可動部が止まっている事を確かめて行ってください。

【守らないと】

思わぬ障害事故や、機械の破損をまねく原因になります。



警告

作業機の上に人を乗せない。

- ・ 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをすることがあります。

【守らないと】

思わぬ障害事故をまねく原因になります。

●移動走行時の注意



注意

本機を上げて移動走行する。

- ・ 移動走行するときは、本機を上げて行ってください。

【守らないと】

障害物にぶつかり思わぬ障害事故をまねく原因になります。



注意

移動走行するときは、P T Oを切ってください。

- ・ 移動走行するときは、本機への動力を切って行ってください。

【守らないと】

周囲の人を巻き込んで思わぬ障害事故をまねくおそれがあります。

●点検、整備時の注意



警告

点検整備は、平坦で安定した場所で行う。

- ・ 交通の危険がなく、機械が倒れたりしない平坦で安定した場所で点検、整備を行ってください。

【守らないと】

機械が転倒するなどの、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

⚠ 警告 チェーンを交換したり機械の点検、掃除、注油するときは。

- ・点検時は、PTOを切り、エンジンを止め、回転部や可動部が止まっている事を確かめて行ってください。

【守らないと】
機械に巻き込まれてケガをする原因となります。

⚠ 注意 カバー類は必ず取り付けてください。

- ・点検、整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。

【守らないと】
機械に巻き込まれたりして、障害事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 注意 作業後は必ず機械の点検をしてください。

- ・作動不良の場合は、確実に作動するように調整してください。

【守らないと】
整備不良による事故や機械の故障を生じるおそれがあります。

●作業終了後・格納時の注意

⚠ 警告 作業機を着脱するときは。

- ・トラクタの3点リンクに、本機を着脱するためにトラクタを移動させるとき、トラクタと本機の間を近づけないでください。

【守らないと】
挟まれてケガをすることがあります。

⚠ 注意 本機を着脱するときは平坦で安定した場所で行ってください。

- ・傾斜地や凸凹地での本機を着脱は行わないでください。

【守らないと】
自然に機械が動き出し、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ 注意 注油部には水をかけないでください。

- ・機械を清掃するとき、動力伝達チェーン、あるいは注油部に直接水をかけないでください。万一、水をかけてしまったときは水分を拭き取り再度注油あるいはグリースを塗布してください。

【守らないと】
サビが発生し、作動不良をおこすおそれがあります。

●ユニバーサルジョイントを使用するときは

⚠ 警告 カバーのないユニバーサルジョイントは使用しない。

・カバーのないユニバーサルジョイントを使用すると巻き込まれる危険があります。

【守らないと】

巻き込まれて思わぬケガをする恐れがあります。

⚠ 警告 損傷したカバーはすぐに交換してください。

・カバーが損傷したらすぐに取り換えてください。

【守らないと】

巻き込まれて思わぬケガをする恐れがあります。

⚠ 警告 作業機の着脱時は。

・トラクタと作業機を着脱するときは、必ずPTOを切り、トラクタのエンジンを止めて行ってください。

【守らないと】

ユニバーサルジョイントが回転し、思わぬケガをする恐れがあります。

⚠ 注意 ユニバーサルジョイントの重なり量を適正值にする。

・最伸時の重なりが100mm以上、最縮時の隙間が25mm以上確保されていること。

【守らないと】

最伸時が100mmを下回るとジョイントを回転させたとき、破損しケガをするおそれがあります。最縮時の隙間が25mmよりも小さくなるとジョイントの突上げが起きることがあり、ジョイントの破損をまねき、ケガをするおそれがあります。

⚠ 注意 ユニバーサルジョイントの接続状態を確認する。

・ユニバーサルジョイントを接続したとき、クランプピンが軸の溝に納まっているか接続部を押し引きして確認してください。

【守らないと】

使用中に外れ、ケガをするおそれがあります。

保証とサービスについて

保証書は大切に保管してください

「保証書」は、お客様が保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

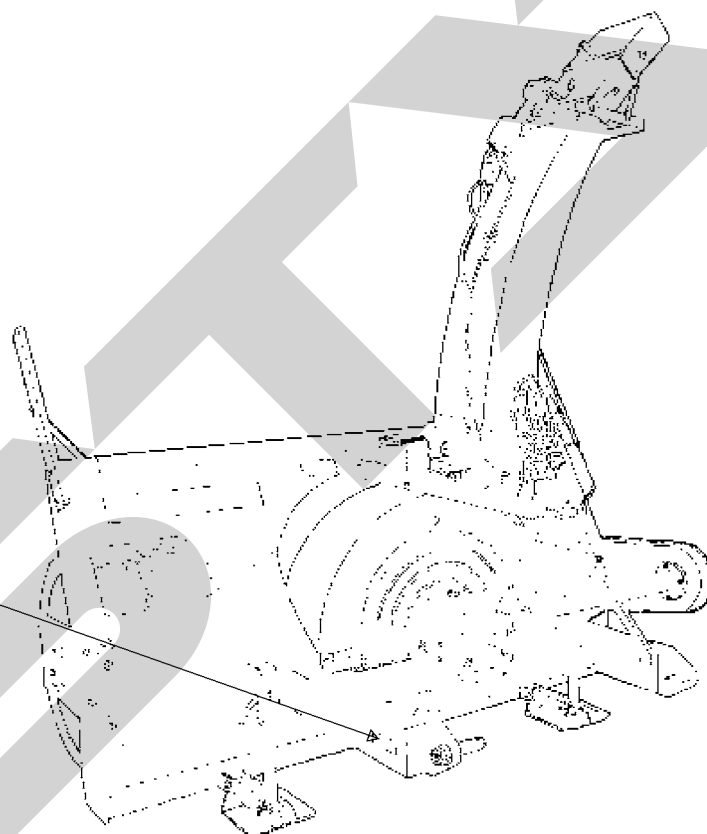
アフターサービスをお受けになるときは

機械の調子が悪いときに18ページの「不調時の診断と処置方法」に従って、点検・処置しても、なお不具合があるときは、下記の点を明確にして、お買い上げいただいた販売店・農協・当社支店・営業所までご連絡ください。

<連絡していただきたい内容>

- ・ ご使用機の型式名と機体番号付き社銘板、製造番号
- ・ 故障内容（できるだけ詳しくお教えてください。）
- ・ ご使用時間

機体番号付社銘板

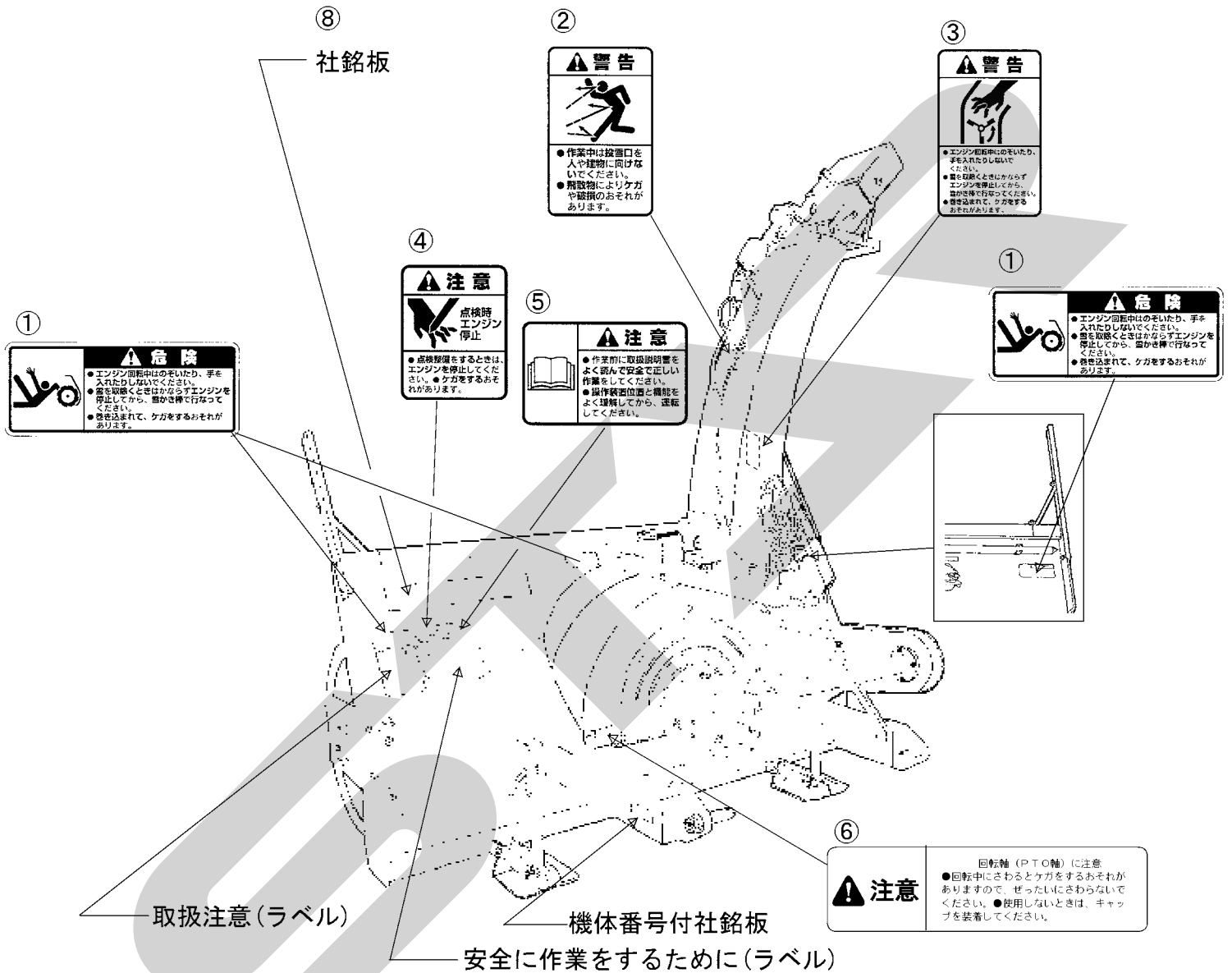


補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は製造打ち切り後9年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

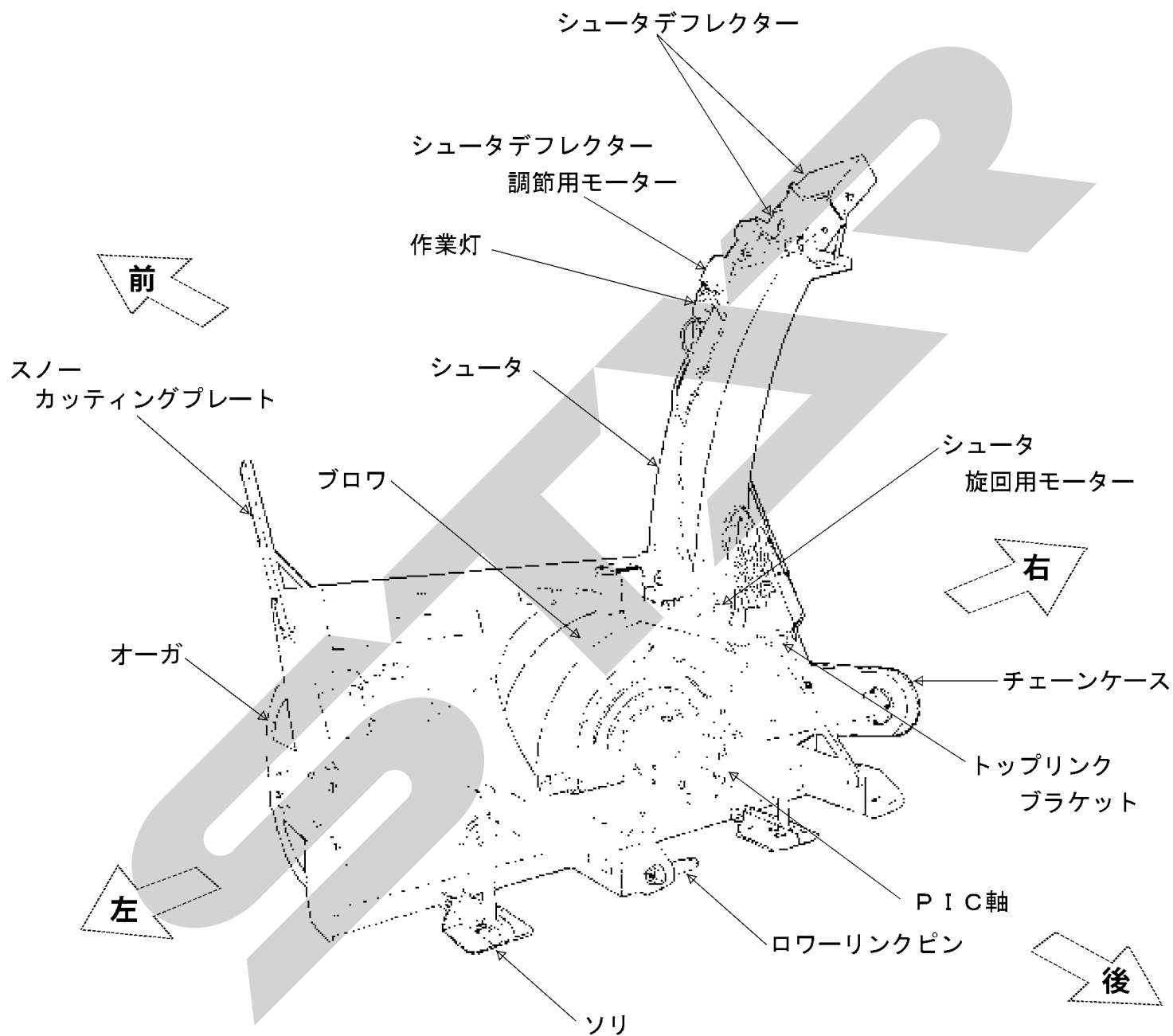
警告ラベルの貼り付け位置

安全に作業をしていただくために警告ラベルの貼り付け位置を示したものです。
警告ラベルは常に汚れや破損の無いように保ち、もし破損、紛失した場合は、新しいものに張り直してください。
紛失または破損された場合には、最寄りの販売店又は農協にご注文下さい。



NO.	部品番号	部品名称	個数
1	91193-006	オーガ危険ラベル	3
2	91194-002	飛散警告ラベル	1
3	91194-004	ブロー警告ラベル	1
4	91195-002	点検注意ラベル	1
5	91195-005	取扱説明書ラベル	1
6	1A2260-87540	回転軸危険ラベル	1
7	91902-001	機体番号付社銘板	1

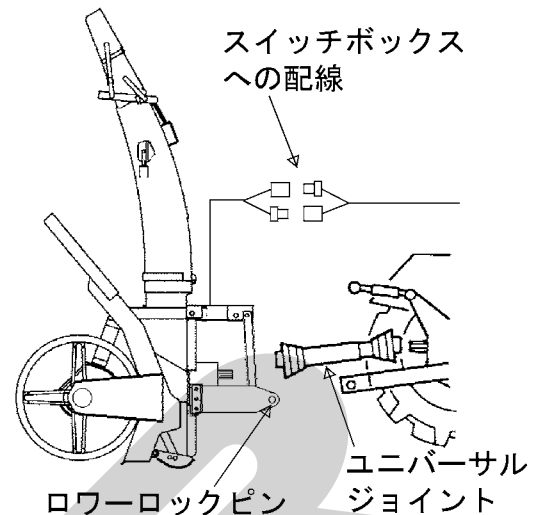
各部のなまえ



操作、点検、保管について

●本機の装着

1. 本機のローロックピンにトラクタのローリンクを取付けます。トラクタの大きさによりピンの向きを選んでください。
2. トップリンクを取付けます。本機を地面に置いた状態でトップリンクブラケットが水平になるようにトップリンクの長さを調整してください。
3. ユニバーサルジョイントを取り付けます。
4. 配線、スイッチボックスを取り付けます。
(電動シュータ仕様)

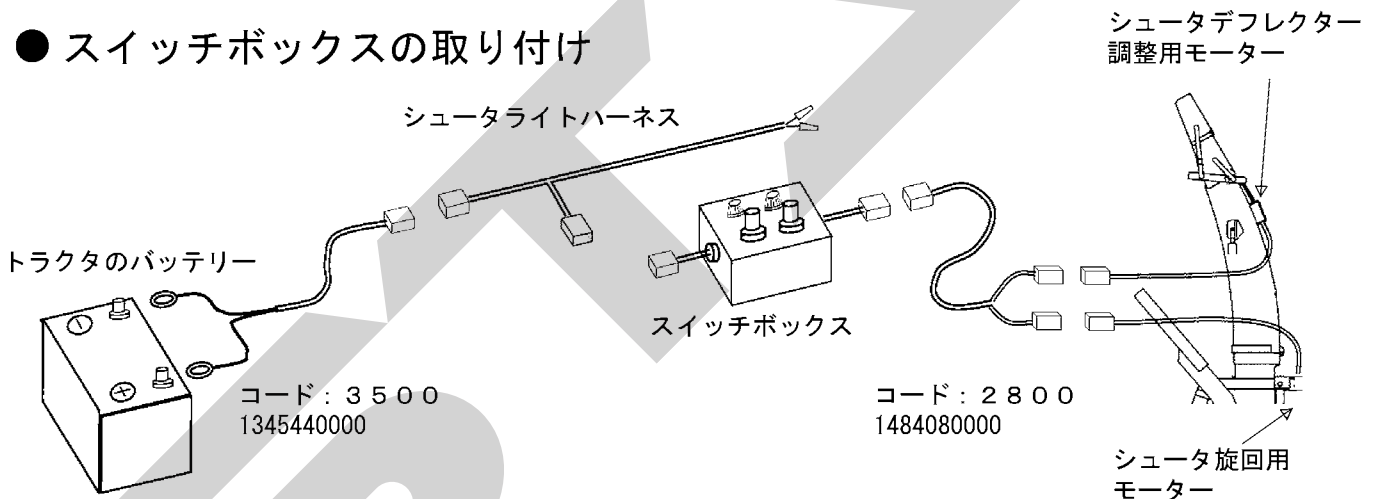


⚠ 注意

ユニバーサルジョイントの接続状態を確認する。

- ・ユニバーサルジョイントが長い場合は、ユニバーサルジョイントカバーに表示してある要領で切断してください。

●スイッチボックスの取り付け



※⊕⊖ を間違えないよう注意してください。黒いコードが⊖です。

1. タイヤに干渉したり、乗降時に邪魔にならないように、スイッチボックスからバッテリーまで配線を這わせませす。
2. バッテリーの ⊕ 端子に白い線をつなぎ、⊖ 端子に黒い線をつなぎます。この時、スイッチボックスとバッテリー間のコネクタは、外したままにしておいてください。
3. スイッチボックスは、マグネット付きで運転席周りの操作しやすい位置に装着してください。
4. スイッチボックスとバッテリー間の配線と同様に、スイッチボックスとシュータ旋回用モーターの配線を取り付けてください。
5. 付属のピタックステッカーやバンドを使い、配線を機体に固定しコネクタをつないでください。

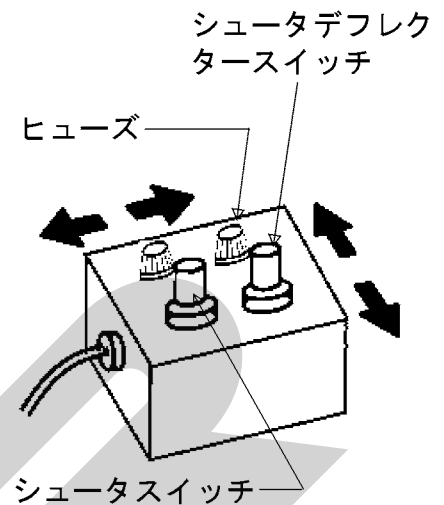
⚠ 注意

- ・バッテリーに結束する時、必ずコネクタを外して行ってください。つないだままだと、ショートを起こす場合があります危険です。

●スイッチボックスの操作

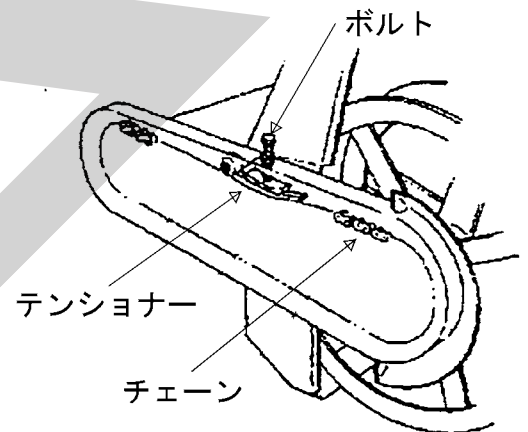
- ・シュータスイッチ(シュータ旋回用)
左側に倒すと左回転、右側に倒すと右回転します。
- ・シュータデフレクタースイッチ(投雪距離調整用)
上側に倒すと遠くに、下側に倒すと近くに投雪します。
- ・管ヒューズ
ギヤが凍結した時など、モーターに過負荷がかかると、モーター、配線を保護するため、ヒューズが切れます。ヒューズが切れた時は、切れた原因を取り除いてから規定の新しいヒューズに交換してください。

シュータデフレクター用	: 5 A	(品番 91810-105)
シュータ用	: 30 A	(品番 91810-130)

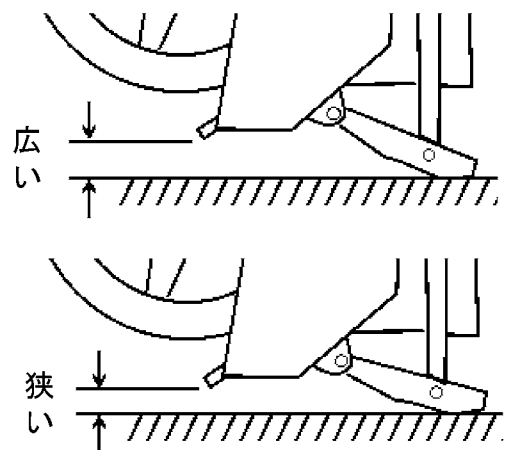


●各部の調整

- ・チェーンテンショナー
本機のオーガは、機体右側のチェーンにより駆動されていますが、チェーンが伸びてくると、十分な動力伝達ができなくなってきます。ケース上部にあるボルトでテンショナーを動かし、チェーンを張ってください。



- ・ソリ
本機のソリは、5段階に調整できます。路面がなめらかな時は、ソリを上げ、地面との隙間を少なくします。雪の中に石などがあり路面が凸凹している時は、ソリを下げ、地面との隙間を広げ石などのかきこみを防ぎます。



- ・シャーボルト
作業中にオーガやブロウに異物(石、木材等)が噛み込んで異常な負荷がかかった場合、安全装置のシャーボルトが切断され、動力が伝えられなくなります。これにより、エンジンや動力伝達装置を過負荷から守っています。

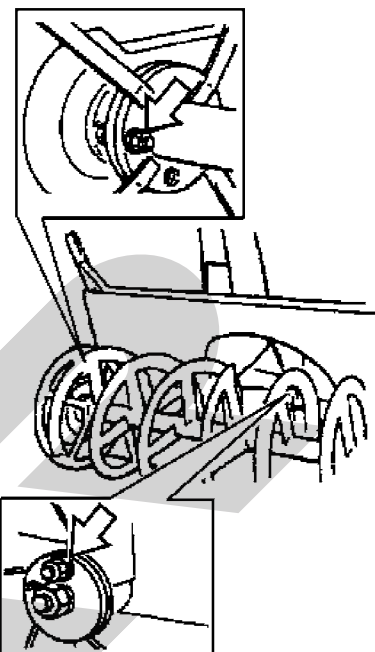
- ・ シャーボルトが切れた時は、次の要領で交換してください。
 1. クラッチを切り、エンジンを停止する。
 2. オーガ、ブロワが完全に停止してから噛み込んだ異物を取り除く。
 3. 切断されたシャーボルトを取り除き、予備のシャーボルトをセットする。

注意

- ・ シャーボルト交換の際は大変危険ですからエンジンは必ず停止してから行ってください。
- ・ 交換するシャーボルトは、必ず純正、または指定のシャーボルトを使用してください。指定外のボルトを使用した場合、過負荷になってもボルトが切断されず、伝達装置やエンジンを破損させることがありますので注意してください。

	MSB1650 MSB1880-0S	MSB1950・1951 MSB2300・2301
オーガ用シャーボルト	M10×45 (8.8)	M12×50 (10.9全ネジ)
ブロワ用シャーボルト		

オーガ用シャーボルト



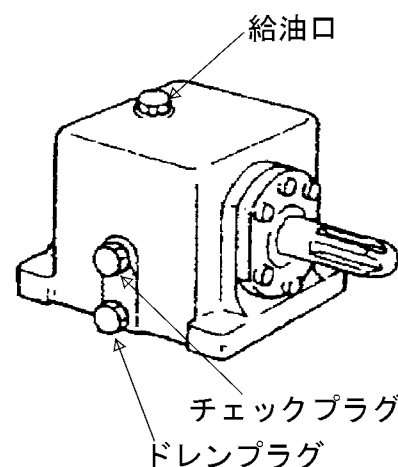
ブロワ用シャーボルト

● 給油、給脂

・ ギヤケースのオイル交換

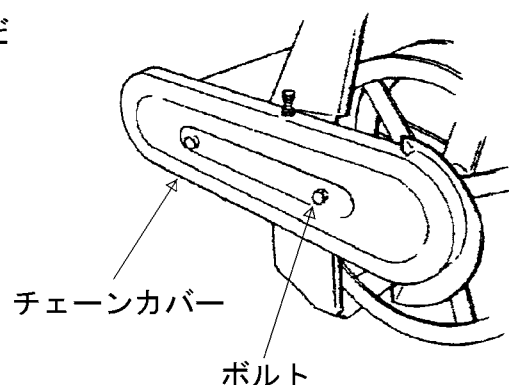
1. 給油口を外し、ドレンプラグを外してオイルを抜き取ります。
2. ドレンプラグを締め、チェックプラグを外します。
3. チェックプラグからあふれるまで新しいオイルを入れます。
4. 給油口、チェックプラグを締めます。なお、ミッションが冷え切らないうちに、古いオイルを抜くと早く抜けます。

※ギヤオイル #90 1.2ℓ



・ オーガ駆動チェーン

ケース側面のボルトを外し、チェーンに注油してください。



●運転前の準備点検

⚠警告

- ・運転を始める前に各部点検を行いましょう。

- ・前日の異常箇所
前日の作業中に異常を感じたところがあれば、作業に支障がないか点検します。
- ・オイル類の漏れがないか確認してください。
- ・ボルト、ナット等にゆるみがないか確認してください。
- ・オーガ、ブロワに雪や異物等がつまったり凍結したりしていないか確認してください。
- ・シャーボルトの切れ、ゆるみがないか確認してください。
- ・予備のシャーボルトが準備されているか確認してください。

●エンジン始動後の作動点検

⚠警告

- ・エンジン始動後、除雪装置の駆動系の点検を行ってください。

- ・PTOクラッチを入れると、オーガ、ブロワが回転するか確認してください。
 - ・スイッチ類が正常に作動するか確認してください。
 - ・各部に異音がないか確認してください。
1. スイッチボックスのシュータスイッチを右あるいは左側に倒し、投雪方向を決めます。(電動シュータ仕様)
シュータハンドルを回し投石方向を決めます。
 2. スイッチボックスのシュータデфлекタースイッチを上あるいは下側に倒し、投雪距離を決めます。(電動シュータ仕様)
シュータデфлекター調整用レバーで操作し、投雪距離を決めます。
 - ・シュータは、360°回るようになっていますが、配線に無理な力がかからないよう、左右180°以内にしてください。
 - ・絶対にシュータは、オペレータの方向に向けないでください。思わぬケガをすることがあります。
 3. トラクタ側のポジションコントロールレバーで除雪高さを決めます。
 4. トラクタ側PTO変速レバーを1速に入れ、540～600 r.p.mに合わせてください。
 5. 副変速レバーはクリープ（微低速）に入れてください。
 6. 主変速レバーは雪質、量に応じて1～3速を適宜選択してください。
 7. エンジン回転を上げてください。
 - ・重い雪や深い雪の時は、オーガ幅をいっぱいに使わないで、除雪幅を減らすと過負荷を避けられます。

●除雪場所

⚠警告

- ・除雪作業は、作業機周辺の安全も十分考えながら行ってください。
- ・雪中に、石ころ、その他異物の混入しているところでの除雪は避けてください。
- ・砂利道など、地面が激しく凸凹している場所に積もった雪を除雪する場合は、除雪部を地面より上げて、石噛みのない状態で作業してください。
- ・異物の噛み込みをできるだけ少なくするためにあらかじめ除雪区域がはっきりしている場合は、雪の降る前に、石、木材等異物が雪の下にならないよう場所を整備しておくことが大切です。
- ・ブロワ、オーガに異物をかんだ場合は、素早く停止の操作（クラッチを切る）を行ってください。
- ・投雪方向は、人や家を避けてください。オーガ、ブロワに石などが入った場合、想像以上に飛ぶことがあります。

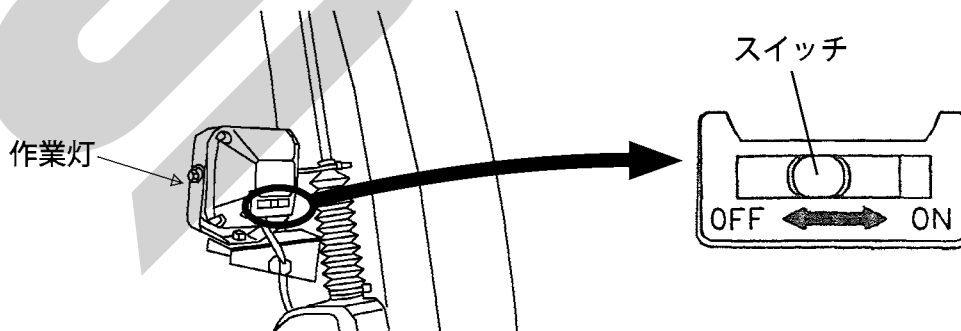
●除雪作業後

⚠警告

- ・除雪作業後の、作業機の手入れを行う事で次回の作業時の故障などを防ぐ事を心がけてください。
- ・作業を終了したら、作業機の雪をきれいに払落し、シートをかけておいてください。雪をつけたままにしておきますと、凍り付いて次回の作業に差し支えます。
- ・長時間使用しない時は、バッテリーとスイッチボックス間のコネクタを抜いてください。（電動シュータ仕様）

●作業灯の点灯・消灯

作業灯の背面のスイッチでON（点灯）とOFF（消灯）を切り替えます。



⚠注意

トラクタのエンジンを切った状態で作業灯を点灯するとバッテリーが消耗しますので、作業灯を消灯し忘れないようにしてください。

●長期格納

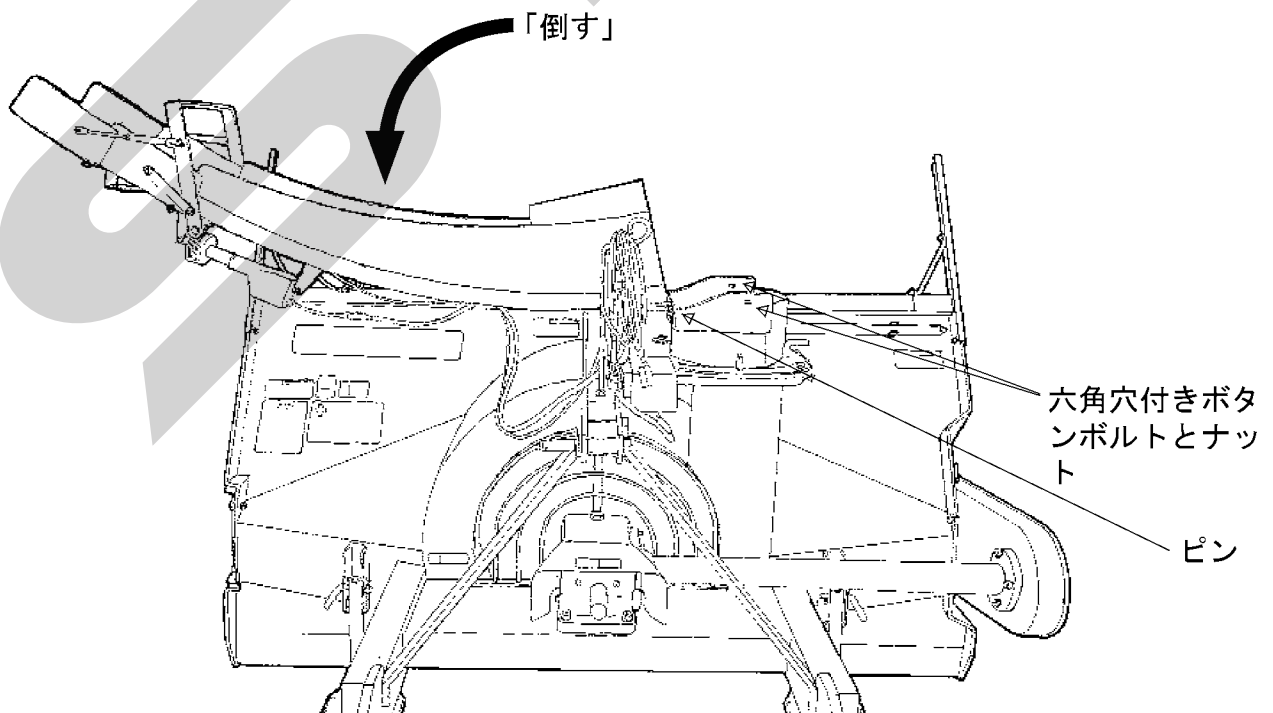
⚠ 注意

・作業機を長持ちさせるためには、シーズンが終わりましたら長期保管のための手入れを心がけてください。

1. 水気、汚れをふき取り、乾燥後軽く油を塗布してください。
2. 回転部、摺動部へ油をさしてください。
3. 欠損部品、摩耗部品は、次期使用にそなえ、早めに注文、交換しておくことが大切です。重要部品（オーガギアケース等）の分解は専門的な調整が必要です。お買い上げのサービス店に依頼することをお勧めします。
4. スイッチボックス及び配線は、トラクタから外しておいてください。（電動シュータ仕様）
5. 保管場所は、湿気が少なく、風通しの良いところを選びましょう。

●シュータの倒し方

1. シュータを旋回させ、ピンが左側を向くようにします。
シュータデフレクタの上下位置は、必要に応じて決めてください。
2. クラッチを切り、エンジンを停止してください。
3. オーガ、ブロワが完全に停止してから、シュータ下部の両側にある六角穴付きボルトを取外してください。
4. シュータを倒して、シュート支持板の上に載せてください。
5. 外した六角穴付きボルトとナットは紛失しないように保管してください。



不調時の診断と処置方法

故障のときは、まずご自身で次の点検を行い、その上でなお異常があるときは、むやみに分解しないでお買い上げいただいた販売店へお申しつけください。

こんなときは	点検見直し箇所	点検見直し箇所
オーガ・ブロワが回転しない	シュータ、ブロワに雪が詰まっていますか	雪を除去してください
	オーガ、ブロワに異物が詰まっていますか	異物を取り除いてください
	シャーボルトが切れていませんか	シャーボルトを交換してください
	オーガ駆動チェーンは緩んでいませんか	チェーンテンショナーを調整してください
	オーガ駆動チェーンが切れていませんか	販売店に連絡し、修理を受けてください
シュータが旋回しない	回転部が凍り付いていませんか	雪、氷を除去してください
	コネクタが外れていませんか (電動シュータ仕様)	コネクタを接続してください
	スイッチボックスのヒューズが切れていませんか (電動シュータ仕様)	販売店に連絡し、修理を受けてください
シュータデフレクタが上下しない	ワイヤーが緩んでいませんか (手動シュータ仕様)	ワイヤーを調整してください
	コネクタが外れていませんか (電動シュータ仕様)	コネクタを接続してください
	スイッチボックスのヒューズが切れていませんか (電動シュータ仕様)	販売店に連絡し、修理を受けてください
ギヤケースから異音が出る	オイルは規定量入っていますか	オイルを規定量入れてください
各部から異音が出る	各部が油切れになっていませんか	各部に注油してください
作業灯が点灯しない	ライト用、または、電源用のヒューズが切れていませんか	販売店に連絡し、修理を受けてください
	電球が切れていませんか	販売店に連絡し、修理を受けてください
	コネクタが外れていませんか (電動シュータ仕様)	コネクタを接続してください

主要諸元

型式	MSB1650	MSB1880-0S	MSB1950	MSB1951	MSB2300	MSB2301
全長 mm	1,340	1,260	1,560		1,560	
全幅 mm	1,690	1,900	1,980		2,330	
全高 mm	1,850	1,980	2,370		2,500	
総重量 kg	395	450	520		585	
除雪幅 mm	1,665	1,850	1,955		2,305	
除雪高 mm	860	860	1,000		1,150	
最大除雪能力 t/h	156	180	189		222	
最大投雪距離 m	20	20	25		25	
適応トラクタ馬力 ps	30~50ps	30~50ps	40~80ps		50~100ps	
装着方法	3点リンク カテゴリⅠ	ワンタッチヒッチ	3点リンク カテゴリⅡ		3点リンク カテゴリⅡ	
シュート旋回方式	電動旋回	電動旋回	電動旋回	油圧旋回	電動旋回	油圧旋回
かきこみ方式	オーガ (サイドドライブ)	オーガ (サイドドライブ)	オーガ (サイドドライブ)		オーガ (サイドドライブ)	
作業速度 km/h	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5	
ギヤケースオイル容量	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	

主要諸元は、製品改良の為、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

標準付属品および主要消耗部品

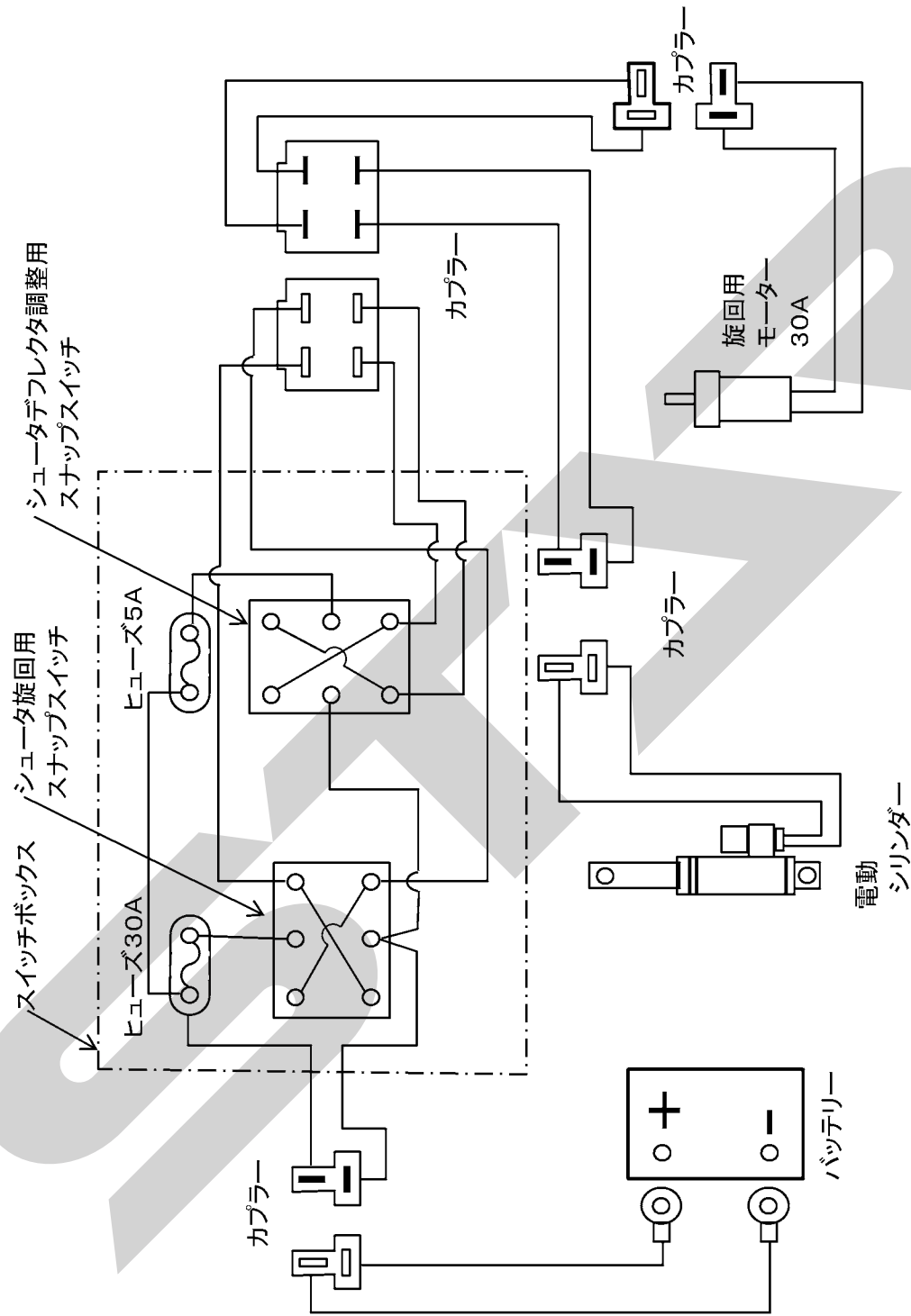
本機には、次のような部品が付属していますので、お買い求めの際お調べください。

No.	部品番号	品名	部品数	備考
1	92000-1004518	シャーボルトM10×45(8.8)	5	M SB 1650 M SB 1880-0S
2	91234-104100	ロックナットM10	5	M SB 1650 M SB 1880-0S
3	92001-1205019	シャーボルトM12×50 (10.9全ネジ)	5	M SB 1950 M SB 1951 M SB 2300 M SB 2301
4	94001-12411	ロックナットM12	5	M SB 1950 M SB 1951 M SB 2300 M SB 2301
5		お客様確認カード	1	
6	91901-c21-000	取扱説明書	1	

本機の主要消耗部品

部品番号	品名	備考
71200-c16-031	ソリ	M SB 1650 M SB 1880-0S
71200-c10-031	ソリ	M SB 1950 M SB 1951 M SB 2300 M SB 2301
76100-c10-000	ブロワ	M SB 1650 M SB 1880-0S
76100-c16-000	ブロワ	M SB 1950 M SB 1951
36100-c23-000	ブロワ	M SB 2300 M SB 2301
35100-c21-000	オーガ	M SB 1650
75100-c10-030	オーガ	M SB 1880
35100-c22-000	オーガ	M SB 1950 M SB 1951
35100-c23-000	オーガ	M SB 2300 M SB 2301
92000-1004518	シャーボルトM10×45(8.8)	M SB 1650 M SB 1880-0S
91234-104100	ロックナットM10	M SB 1650 M SB 1880-0S
92001-1205019	シャーボルトM12×50(10.9全ネジ)	M SB 1950 M SB 1951 M SB 2300 M SB 2301
94001-12411	ロックナットM12	M SB 1950 M SB 1951 M SB 2300 M SB 2301
95101-0800741	チェーン80×74リンク	M SB 1650 M SB 1880-0S
95101-0800801	チェーン80×80リンク	M SB 1950 M SB 1951
95101-0800821	チェーン80×82リンク	M SB 2300 M SB 2301
31901-c21-000	エッジ	M SB 1650
31901-c10-000	エッジ	M SB 1880-0S
31901-c 22-000	エッジ	M SB 1950 M SB 1951
31901-c 23-000	エッジ	M SB 2300 M SB 2301

配線図



調 整

S-160905A

本 社 066-8555 千 歳 市 上 長 都 1 0 6 1 番 地 2
TEL 0123-26-1123
FAX 0123-26-2412

千 歳 営 業 所 066-8555 千 歳 市 上 長 都 1 0 6 1 番 地 2
TEL 0123-22-5131
FAX 0123-26-2035

豊 富 営 業 所 098-4100 天 塩 郡 豊 富 町 字 上 サ ロ ベ ッ 1 1 9 1 番 地 4 4
TEL 0162-82-1932
FAX 0162-82-1696

帯 広 営 業 所 080-2462 帯 広 市 西 2 2 条 北 1 丁 目 1 2 番 地 4
TEL 0155-37-3080
FAX 0155-37-5187

中 標 津 営 業 所 086-1152 標 津 郡 中 標 津 町 北 町 2 丁 目 1 6 番 2
TEL 0153-72-2624
FAX 0153-73-2540

花 巻 営 業 所 028-3172 岩 手 県 花 巻 市 石 鳥 谷 町 北 寺 林 第 1 1 地 割 1 2 0 番 3
TEL 0198-46-1311
FAX 0198-45-5999

仙 台 営 業 所 983-0013 宮 城 県 仙 台 市 宮 城 野 区 中 野 字 神 明 1 7 9 - 1
TEL 022-388-8673
FAX 022-388-8735

小 山 営 業 所 323-0158 栃 木 県 小 山 市 梁 2 5 1 2 - 1
TEL 0285-49-1500
FAX 0285-49-1560

犬 山 出 張 所 484-0894 愛 知 県 犬 山 市 羽 黒 字 合 戦 橋 5 番 1
TEL 0568-69-1200
FAX 0568-69-1210

岡 山 営 業 所 700-0973 岡 山 県 岡 山 市 北 区 下 中 野 7 0 4 - 1 0 3
TEL 086-243-1147
FAX 086-243-1269

熊 本 営 業 所 861-8030 熊 本 県 熊 本 市 東 区 小 山 町 1 6 3 9 - 1
TEL 096-389-6650
FAX 096-389-6710

都 城 営 業 所 885-1202 宮 崎 県 都 城 市 高 城 町 穂 満 坊 1 0 0 3 - 2
TEL 0986-53-2222
FAX 0986-53-2233